令和8年度 全国中学校体育大会および各種全国大会の活躍

小城 硬式野球（佐賀ビクトリー）



原 良暢（3年）



大久保 樹輝（2年）

第52回全日本選手権大会　ベスト8
7月18日（土）～22日（水）東京都

小城 少林寺拳法（佐賀小城スポーツ少年団）



馬郡 礼景（3年）



嶋田 結希人（2年）



宮原 玲奈（2年）

第20回全国中学生少林寺拳法記念大会　出場
8月21日（金）～23日（日）京都府

小城 三日月 ソフトテニス（桜S.T.C）

岩永 明莉（小城中3年）　山﨑 美優（小城中1年）
秀島 光咲（小城中2年）　平田 愛（小城中1年）
八木 咲夕子（小城中2年）　堤 由衣（三日月中1年）
深川 桜（小城中2年）



第57回全国中学校体育大会ソフトテニス競技　女子団体3位
8月21日（金）～23日（日）島根県

小城 空手道（日本空手協会小城支部）



坂元 咲奈（3年）

文部科学大臣杯　第68回小学生・中学生全国空手道選手権大会　出場
8月1日（土）～2日（日）宮城県

第34回　※坂元咲奈選手のみ
全国中学生空手道選手権大会　出場
8月21日（金）～23日（日）静岡県



坂元 愛奈（2年）

三日月 空手道（新極真会 佐賀筑後支部）



米田 壮志（3年）

カラテドリームフェスティバル2026国際大会
中学3年男子中量級　優勝
7月18日（土）～19日（日）東京都

芦刈 柔道（芦刈少年柔道クラブ）



北川 煌大（3年）

第57回全国中学校柔道大会
男子81kg級　出場
8月18日（火）～21日（金）岡山県

第57回全国中学校柔道大会
男子90kg超級　出場
8月18日（火）～21日（金）岡山県



北島 弘翔（3年）

牛津 柔道部



江口 咲羽（3年）

第57回全国中学校柔道大会
女子40kg級　5位入賞
8月18日（火）～21日（金）岡山県

三日月 合唱部　三日月中学校



第81回九州合唱コンクール　銀賞
9月12日（土）宮崎県

（敬称略）

あなたの身近な出来事や話題をお寄せください。（企画政策課 ☎37・6115）



9/3・4・7・8【木】【金】【月】【火】 下水道出前教室を実施

桜岡小学校、三里小学校、三日月小学校、牛津小学校、砥川小学校の4年生を対象に、下水道出前教室を実施しました。

下水道の仕組みや使い方などの授業を受けた後、実験などの体験を通して楽しく学びました。



9/2【水】 高齢者に防水シーツを寄贈 ～小城ロータリークラブ～

小城ロータリークラブ（柴田成人（しばたなると）会長）から小城市の紙おむつ等支給事業を利用する小城・三日月地区の高齢者へ防水シーツをプレゼントされました。

同クラブは、社会奉仕活動、環境美化活動などを通して明るい社会づくりに取り組まれています。ありがとうございました。



9/10【木】 下水道指定工事店表彰式を開催しました

市では、積極的に水洗化の普及（汲み取りまたは浄化槽から下水道への切替え工事）に取り組まれ、他の模範となる指定工事店の表彰を行っています。

これからも安全安心の地域づくりに向けて、指定工事店の皆さんをはじめ、関係者の皆さんと連携を深めながら、下水道の維持と接続率の向上などに取り組みます。



9/14【月】 芦刈の伝統芸能「面浮立」を次世代へ

あしかり未来づくり協議会は、芦刈観瀾校7年生の総合学習に協力し、芦刈の伝統芸能「面浮立」の体験授業を行いました。当日は、歴史の講義や模範演技のほか、生徒も一緒に練習や実演に挑戦。

この体験をきっかけに、地域の伝統芸能への関心が深まり、次世代へと受け継がれていくことを願っています。

元気いっぱい園児たち

晴気川へ感謝を伝えた川遊び

晴田幼稚園（小城町）

晴田幼稚園が親しんできた晴気川での川遊び。今年も川の自然に触れ、楽しむことができました。そんな晴気川での川遊びも最後を迎えました。5人の園児それぞれがキュウリの葉っぱに感謝の気持ちを書いて川に流しました。子どもたちは流れる様子に、「ありがとう」と最後まで手を振って感謝を伝えました。





9/24【木】 災害対応力強化のため 佐賀県ドローン減災士協会と協定締結

佐賀県ドローン減災士協会と「災害時等における無人航空機（ドローン）活用に関する協定」を締結しました。

協会が協定を締結するのは、県内の自治体で初めてとなります。災害時に市が協会へドローンによる被災状況の調査や情報収集、行方不明者の捜索などについて要請した場合、迅速な初動対応につながります。今後も、地域防災力の向上に努めてまいります。



9/20【日】 空き家対策出前講座 ～東戸崎敬老会～

東戸崎敬老会にお招きいただき「空き家について考えよう」をテーマに講座を開催し、市の空き家数や市の制度についてお話ししました。最後は、空き家すごろくを使って、家の将来について考え、我が家を将来の危険空き家にしないための対策をお伝えしました。

空き家対策出前講座の依頼は、定住推進課まで　☎37・6150

一般コミュニティ助成事業を活用し、自治会備品などを整備しました



自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ活動に必要な備品などの整備に対して助成をされています。令和8年度は、小城市内の1自治会がこの制度を活用して備品の整備をされましたのでご紹介します。

郷の木行政区　コミュニティ助成を受けて、エアコン、シートチェア、座卓を整備しました。



お知らせ

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」期間

問 こども家庭課　☎37・6107（☎080・1709・5308）／佐賀県中央児童相談所　☎26・1212

令和8年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語　最優秀作品

189（いちはやく）　気づいたあなたにできること

児童虐待とは

身体的虐待　なぐる・蹴るなどの生命に危険を及ぼす行為

性的虐待　こどもへの性的行為、性的行為を見せるなど

ネグレクト　適切な衣食住の世話をしないで、こどもを放置するなど

心理的虐待　言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、こどもの目の前で家族に対して暴力を振るうなど



これらは、こどもの人権を著しく侵害し、こどもの心身の成長や人格形成に大きな影響を及ぼします。

虐待を受けたと思われるこどもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときは、身近な相談機関に連絡しましょう。

連絡は匿名でも可能です。連絡された人や連絡内容に関する秘密は守られます。

児童相談所全国共通ダイヤル

いち 1 はや 8 く 9

お近くの児童相談所につながります。